

## 「地域みらい留学フェスタ2020合同説明会に参加しました」

7月25日(土)から26日(日)にかけて、「地域みらい留学フェスタ合同説明会」に参加しました。

「地域みらい留学フェスタ合同説明会」とは、全国から入学生を募集している高等学校が、中学生やその保護者にその高校の魅力をPRするイベントです。ここ数年、都市部を中心に、生活圏内の高校ではなく、地方の学校に進学する生徒が増えつつあります。今回は、オンラインでの開催となり、全国から63校が参加しました。

本校からも生徒、教員が参加し、また、大槌町の教育委員会も参加して大槌高校の魅力を説明しました。「復興研究会」と「はま研究会」という、本校独自の研究会の取り組みや、校舎内にある「コラボスクール」（公営塾）、県外生徒のための下宿を説明したり、本校の活動に興味を持ってくれた中学生や保護者からの質問に答えました。



「入試はどんな形式ですか」「授業料はどのくらいかかりますか」といった質問から、「下宿はどんな感じですか」「下宿生活のサポートはしてくれますか」といった生活全般の質問、さらには、「大槌高校に入って一番良かったと思えた時はどんな時ですか」という本校の生徒への質問など、様々な質問があり、終始盛り上がりました。生徒たちも、「大槌高校に入って自分の考えを伝えられるようになった」「特にやりたいことがなかったが、大槌高校に入って様々な活動ができ、自分のやりたいことを見つけられた」などと、自分の体験談も交えながら大槌高校をPRしてくれました。



今後、県外からの入学希望者を対象にオープンスクールなどを行っていき、本格的に全国から入学生を募集していきます。随時相談会も行っておりますので、お気軽にご連絡いただければと思います。